

6 軟式野球

1 期 日 令和元年8月6日(火)・7日(水) 予備日8日(木)

2 会 場 (A) 佐藤池野球場
〒945-1354 柏崎市大字佐藤池新田 1150-1 TEL 0257-23-8311
(B) 高田公園野球場
〒943-0835 上越市本城町 46-1 TEL 025-524-6119
(開会式・諸会議会場) 柏崎市総合体育館
〒945-0812 柏崎市半田 1-4 TEL 0257-21-3751

3 日 程

5日(月)	各県競技部代表者会議	13:30	
	審判会議	15:00	
	監督会議	15:30	
	開会式	16:30	
6日(火)	開場	7:00	
	競技開始	(A) 9:00	(B) 9:00
	競技終了	(A) 17:00	(B) 15:00
7日(水)	開場	7:00	
	競技開始	8:45	
	競技終了	15:00	
	閉会式	15:10	

4 競技方法

- (1) 全試合トーナメント方式とし、各試合は7イニングとする。
- (2) 得点差によるコールドゲームは、5回以降7点差以上の場合に適用する。決勝戦も同様とする。
- (3) 延長戦は9回までとし、勝敗が決しないときには、タイブレーク方式(中体連大会特別版)を適用する。
◎継続打順で前回の最終打者を一塁走者とし、二塁、三塁の走者は順次前の打者とする。
すなわち、無死満塁の状態にして一イニング行い、得点の多いチームを勝ちとする。
勝敗が決しない場合は、さらに継続打順でこれを繰り返す。なお、通常の延長戦と同様、規則によって認められる選手の交代は許される。
- (4) 雨天順延とする。降雨などによるコールドゲームは、5回以降の場合は試合成立とし、同点の場合かそれ以前は、継続試合とする。

5 競技規則

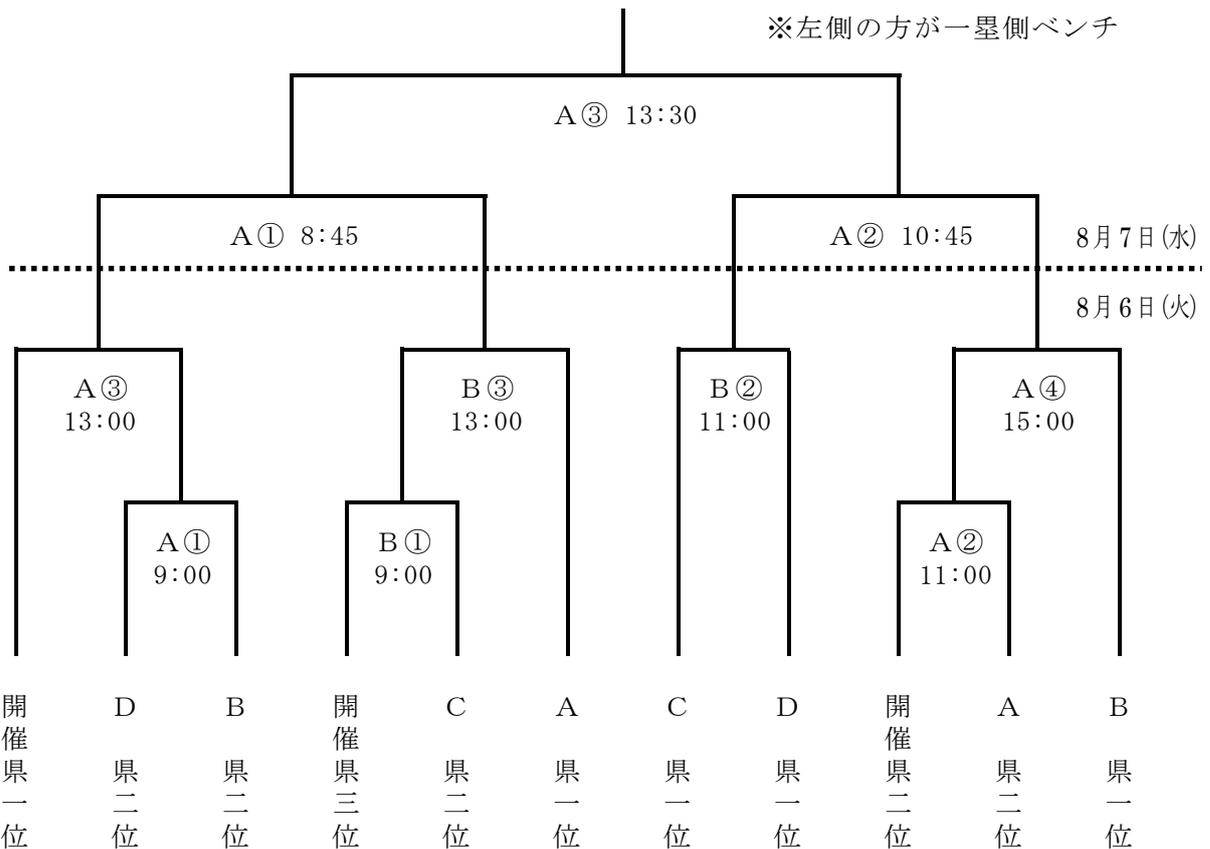
- (1) 2019年公認野球規則及び大会特別規程による。記載のない事項は、(公財)全日本軟式野球連盟競技者必携による。
- (2) 使用球は、(公財)全日本軟式野球連盟公認M号球とする。
- (3) その他の使用器具は、(公財)全日本軟式野球連盟公認のものとし、北信越中体連野球専門部の用具・装具規程に従う。
- (4) 大会2日目(準決勝・決勝)に、投手による投球制限を以下のように設ける。
投手は、大会2日目においては、1日9イニングまでを限度とする。(但し、タイブレーク方式は除く)投球イニングに端数が生じた時の取り扱いについては、アウト3つで1イニングとする。
※注 準決勝・決勝が同一日にダブルヘッダーで開催される場合のみ適用する。雨天による試合日程の変更など、上記の条件を満たしていない場合は適用しない。

- 6 参加規程**
- (1) 開催県3チーム、他県2チーム
 - (2) 1チームの編成は、監督(引率責任者)1名、スコアラー1名(生徒のみ)、選手9名以上18名以内とする。この他にコーチを2名追加することができる。但し、外部指導者がコーチに入る場合は1名までとし、この場合の教員の追加は1名までの計22名以内とする。監督の背番号は「30」、コーチでユニホームを着用する場合の背番号は「29」「28」とする。コーチ登録の有無は各チームに一任する。登録する場合は「7 引率者および監督」のに従う。
 - (3) 複数の学校でのチーム(以下合同チーム)編成を認める。ただし、参加の条件は、「北信越中学校総合競技大会合同チーム参加規程」に準ずる。なお、各県中学校体育連盟は、申込書と同時に大会事務局に報告書(様式A)を提出する。複数校合同チームのユニホームは、それぞれの学校の物を使用することを認めるが、背番号の重複は認めない。
 - (4) 参加資格として、全日本少年軟式野球大会に参加申込(登録)をしている選手の参加は認めない。

- 7 弾劾および監督**
- (1) 監督(引率責任者)は、当該校の校長・教員・部活動指導員であること。
 - (2) 大会では外部指導者(コーチ)をおくことができる。ただし、外部指導者(コーチ)は出場校の校長が認めた者とし、指導者承認書(様式B)を参加申込時に提出する。
 - (3) 中学校教職員は他校の外部指導者(コーチ)になれない。また、同一人が複数校の外部指導者(コーチ)にはなれない。
 - (4) コーチ及び登録する教員の服装は大会規則を確認すること。

- 8 表彰**
- ・大会実施要項の規程により表彰する。
 - ・3位の表彰は、準決勝終了後、当会場にて直ちに行う。

9 組合せと試合時間



- 10 その他**
- ・1位と2位のチームが、第40回全国中学校軟式野球大会に出場する。